作成日：2026 年　10 月　6 日

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

周術期および PICS のための遠隔リハビリテーションシステムの開発とその効果検証

１．研究の対象および研究対象期間

2021 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日まで食道がん、肺がんの手術予定が組まれたのち、術前化学療法入院時に術前リハビリテーションを行った患者さん、および ICU 退室後に通院困難となった患者さん。

２．研究目的・方法

手術を受ける予定の患者さんや集中治療室に入られたあとの患者さんは、通院してリハビリをする体力や時間が限られています。自宅でも安心してリハビリができるように、スマートホン等からトレーニングのアドバイスと運動量の管理ができるシステムを開発し運用が開始されています。その効果を調べることが本研究の目的です。このシステムが開発運用される前に、紙のパンフレットで自主トレーニングされた患者さんの診療データを比較対象として研究に使用させていただきます。

３．研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2030 年 12 月 31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

・原疾患の今までの病歴の情報・いままでに発症した大きな病気やケガや同時に発症しているご病気の情報。手術の内容や結果、輸血の有無、術後の体調変化と治療内容などの情報。血液検査の結果。入院中のリハビリ訓練時間、自主トレ-ニングにかけた時間。6 分間歩いていいただいて距離や脈拍・酸素飽和度の変化、握力、10m 通常歩行速度のテスト、膝を伸ばす筋力。生体電気インピーダンス分析装置検査結果、日常生活活動能力、SF－36 というアンケート結果

５．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

６．研究組織

研究責任者：昭和医科大学病院 リハビリテーション科　笠井史人

分担研究者：昭和医科大学病院 リハビリテーション科　星 瑛里子

[研究実施機関の長]

昭和医科大学　学長 上條由美

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：昭和医科大学病院 リハビリテーション科　笠井史人

分担研究者：昭和医科大学病院 リハビリテーション科　星 瑛里子

メール：fumihito@med.showa-u.ac.jp

〒142-8666 品川区旗の台 1-5-8

TEL：03（3784）8782